



西小だより 考える葦

考える 思いやる 鍛える

第10号

令和6年1月31日発行

発行者 廻谷 敦士

新しい年、令和6年となり早くも1か月が経ちました。暦の上では、間もなく立春を迎えますが、まだまだ冬本番……。とはいえ、今年の冬は寒さの厳しい冬らしい日と3月並みにあったかい日が交互にきて、体調の管理も難しい日が続いています。3年ぶりに流行しているインフルエンザに加え、新型コロナウイルス感染症第10波か……。という報道も聞かれ、学校でも引き続き感染症対策を講じながら教育活動を進めているところです。

令和5年度も残すところあと2か月となり、6年生の卒業式に向けての準備が本格的に始まりました。2月3月は、新たなステージに向けて子供たちが大きく成長する時期です。一日一日を大切に、令和5年度のまとめと令和6年度の準備を進めてまいりますので、御理解、御協力をよろしくお願いいたします。

わくわくタイムの元気な子供たち



水曜日のロング昼休み「わくわくタイム」には、寒さに負けず元気に走り回る子供たちの姿が見られます。

あいさつ強化週間



15日～19日は、あいさつ強化週間。代表委員の児童に加え、曜日ごとに各学年の児童も参加して、得意なあいさつに磨きをかけました。



朝の時間の活動

8:15からの朝の時間を有効に活用し、「読み聞かせ」や「パワーアップタイム」、「朝わく」など、様々な活動をしています。



読み聞かせボランティア



パワーアップタイム



朝わく

1月9日(火) 冬休み明け朝会

新しい年のスタート、学年のまとめの時期となる2学期後半のスタートにあたり、冬休み明けの全校朝会が行われました。講話では、元日に起こった能登半島地震の被災地の状況について触れ、日常の生活が「当たり前」にできることに感謝し、1日1日を大切に過ごしてほしいこととお話ししました。重い話題でのスタートとなってしまいましたが、朝会の最後に、話題となっている大谷翔平選手から贈られたグローブをお披露目し、明るく元気に2学期後半戦のスタートを切ることができました。



幼保・小・中の連携

宇都宮市では「小中一貫教育」を軸として、幼稚園・保育園や高校も含めた縦の連携を大切にしています。今月は、19日（金）に6年生が一条中を訪問し授業や部活動の様子を参観してきました。また、30日（火）には、1年生が松が峰幼稚園の年長児を招待し、学校案内やゲームを通して交流を深めました。中学校・小学校入学に向けての期待を高める有意義な活動となるとともに、1年生にとっては、自分たちが、お兄さん、お姉さんになるという自覚を高める活動にもなっています。

6年生進学先中学校訪問



1年生 松が峰幼稚園との交流



社会福祉協議会との連携

2年 凧作り・凧揚げ(18日)

1年 昔遊び(30日)

社会福祉協議会に御協力いただき、地域の方と一緒に活動する「凧作り・凧揚げ（2年生）」と「昔遊び（1年生）」を実施しました。12月に実施した3年生の「ふれあい交流会」も含め、「教えていただく」⇒「一緒に活動する」⇒「おもてなしをする」とステップアップする活動となっています。御協力いただきました皆様、ありがとうございました。



特色ある教育活動

地域が先生「3年 和菓子作り」

18日（木）、延期になっていた、3年生の「和菓子作り」を実施しました。今回は、地域で和菓子店を営む小野様を講師にお迎えし、様々な色の餡を組み合わせ、丸めたり成型したりするなど、和菓子職人の技を教えてくださいました。日頃ふれることの少ない和菓子作りを通して、「日本の文化」や「食」について学ぶ有意義な機会となりました。



体罰に係る管理職との相談日

2月20日（火）、21日（水）に、管理職との相談日を設定しました。校長・副校長2名でお話を聞かせていただきます。お待たせすることのないよう、校長・副校長宛、事前にご連絡いただくと助かりますが、当日、職員室にお声をかけていただいても結構です。また、お電話での相談も可能です。体罰に限らず、何か気がかりなことがございましたら、どうぞ遠慮なく御相談ください。
(TEL 634-6129)

